



27年度通常総会(理事会)



前西孝夫新会長

「誇りと希望と夢」を實現

全機工連会長に前西孝夫氏(大機器協)理事長

全日本機械工員商連合同組合理事長、エバオン 総会には全国の組合代表、事務局長会議(仮称)を
 会は18日、東京・港区高 会長)が選任した。副会長、各地区ブロック長が
 輪のTKPガーデンシテ 長は、伊藤高樹氏(愛知 出陣。伊藤副会長が議長、また総会後に意見交換
 イ品川で平成27年度通常 業機械工員商業協同組 に就き、平成26年度事業 を行い、各地区代表から
 総会(理事会)を開催、 合理事長、春日鋼機社 ・決算報告を承認、同27 青年部の活性化、全機工
 新会長に前西孝夫副会長 長)、小川修一氏(東京 年度事業計画案と予算案 連の活動方針などについ
 (大阪機械器具卸商協 都機械工員商業協同組合 を可決した。事業計画で て活発な発言があった。

理事長、オーマツト社 は、人材開発、IT・情 新任の前西会長は「誇
 報、広報の3委員会が引 りと希望と夢を語り合え

る業界にするため、外部
 へのイメージアップが必
 要だ。各委員会の活動の
 幅を広げ、全国の組合が
 参加できる仕組みも計画し
 たい」と語った。

「業界の魅力を いかに伝えるか」

全日本機械工具商連合会会長

前西 孝夫氏



全国の機械工具商社、6ブロック・39団体で組織する全日本機械工具商連合会。会員数1611社(今年6月時点)に及ぶ同連合会の会長に大阪機械器具卸商協同組合理事長の前西孝夫氏(エバ



オン会長)が就いた(既報)。6月18日、総会が開かれ、任期満了に伴う役員改選で前西氏が副会長から昇格。任期は2年。前西氏は「この業界をより魅力的にしていきたい」と抱負を語った。

社会にPRし理解深める 全員参加の土台づくり

「実際、『まさか自分が』という思いがあったが、今は責任の重さをひしひしと感じている。引言っても地域、企業規模を受けたからには職務に力を尽くしたい」

「これからの方針についてのは、業界の魅力をいかに伝えるかを大事な仕事と考えている。そのためには、まずは我々の業界を世間一般にPRし、理解してもらおうことが重要だ。それがリクルートや従業員への誇りや夢に、ひいては業界全体の魅力度アップに繋がる。そうすれば、業界がもっと活性化するのは、すぐさま微々たる違いでも、将来は大きな差、成果になって現

「具体的には、これから役員や全国会員に協力してもらい検討していく。そのために、少くも役立てればと考える」

「具体的な施策は、積極的に出していただいた。私もフットワークを軽くし、多くの人に私の思いを伝え、全国的に手を取り合える態勢を整えていければと考えている。よく、組合に参加することのメリット、組合が何をしてくれるのか」という声を聞く。も

「組合に何が大切だが、『組合に何が大切なのか』という気持ちも併せ持つてほしい」に尽力した。現在68歳。